

広報 第五十二号

さくら前線

〓 挨拶

外科医師 大曾根 勝也

初めまして。平成 27 年 4 月より、火曜日の外来を担当させていただきまします。微力ながら地域医療に貢献できればと考えています。精一杯頑張らせていただきますので、どうぞよろしく願います。

【専門】 一般外科・消化器外科

「新年度を迎えて」

4 月より新人職員 11 名（内 4 名は看護学生）が入職しました。若い力が加わることが刺激になり、医療サービスのさらなる充実につながるものと確信しています。

また 1 月に実施された当院建物の耐震診断では、十分に国の定める基準をクリアしましたので、4 階から 1 階までのトイレや洗面所の改修を順次計画しております。

さらに 4 月 23 日より、最新の CT 装置（16 列・東芝製）を設置しました。これまで判別が困難であった病変も診断できるようになると期待されます。

【高齢者が気になる病気!?】 第 7 回

今回は、認知症の対応事例（後半）についてお話しします。

《ケース 5》 ないものが見える・聞こえる（幻覚）

虫はいないのに「壁に虫が這っている」「女の子がいる」などと言って追い払おうとしたり、気味悪がったりすることがあります。「虫なんているわけないでしょ」「そんなもの見えるわけないでしょ」と否定すれば「自分はボケた」とショックを受けたり、今みえているものを「いない」と言われて混乱してしまいます。ないものが見えて、不安がっているのだという気持ちを受け止めて理解しようという姿勢が大切です。これらの視覚性の認知障害は暗くなると現れやすくなります。部屋を明るくして身体に触る（手を握ったり、肩に触れたり）などして安心させるのもよい方法です。「もう大丈夫ですよ、薬をまきましたから」「女の子は帰りましたから、もう安心ですよ」と話のつじつまを合わせたり、追い払うカッコウをしたりして安心させてあげることが大切です。

《ケース 6》 当てもなく歩き回る（徘徊）

当てもなく歩き回っているように見えますが、本人には何らかの目的があります。夜になるとアチコチ歩き回っている方が「泥棒がくる」「火事になる」などと言うことがあります。不安なことを聞き否定せずに「戸締りは終わりましたよ」「ガスの元栓や火の始末はしましたよ」と安心させる

と徘徊しなくなったということもあります。動き回りたい・外出したいという気持ちを押さえると逆効果になり落ち着かなくなります。ご家族にとつては事故に遭うのではないかと・行方不明になるのでは、という不安が大きいと思います。外出したい気持ちを受けとめて「後で一緒に行きましょう」と一緒にかけた後、行方がわからなくなった時のために連絡先を書いた名札をつけておいたりしましょう。

《ケース 7》 何でも集める

認知症の方は、他人の目に触れないところに物を大事にし、集めたいものがあります。同じ物を何個も集めたりゴミをひろってきいたりします。他人にはゴミに見える物でも集めている本人には意味がある物なのです。「汚いでしょ」「これはゴミでしょ」「汚いから捨てて」などと言わずにそっとしておきましょう。不衛生な物やくさってしまふ物は、本人が気づかない時に早めにそっと捨てましょう。

《ケース 8》 異物を食べる（異食）

身の回りにある物を何でも食べてしまうのは、食べられる物と食べられない物の区別がつかない、味覚の働きが低下している、満腹中枢が侵されているなどが考えられます。口にしては危険な物を身の回りに置かないようにしましょう。気がついたら別なもの、例えばアメやお菓子などを差し出すと口にしたものを出してくれます。

次回は、認知症の治療法についてお話しします。





栄養課だより

「機能性表示食品とは②」

管理栄養士 斉藤恵子

今回はトクホについてお話ししました。

トクホを販売するためには、莫大な費用と期間が掛かるため、中小企業にはハードルが高く、大企業に限られているとのことでしたが、今年の4月に「機能性表示食品」制度が開始されました。

機能性表示食品は、販売する60日前までに、消費者庁に、科学的根拠に基づく証明書類を含めた届け出を提出するのみなので、中小企業にも門戸が開かれています。

トクホと同じく、生活習慣病が改善するという記載はできませんが、これまで医薬品にのみ認められていた身体の特定位位への効能(目の疲れ、腰の痛み等)を表示することが可能になります。

生鮮食品での表示も認められているため、今後目にする機会が増えるかもしれません。

制度が開始された背景には、食品市場の活性化が望まれることにありますが、国の審査を行わない企業は自己判断に委ねられることから、企業の健全化が求められます。食品の有効成分が分かりやすく表示されることにより、食品への理解を深めるメリットもあります。誇大広告まがいの表示に騙されないように、消費者も正しい目で食品を選ぶ必要があります。

院内情報

最新CT装置を導入しました

東芝製のCT装置を4月に導入しました。16列のマルチスライスCTと言うもので、従来より低線量で高画質な撮影が実現されます。つまり被曝量も少ないのでより安心して良質な検査を受けられるというわけです。なぜ低線量で済むかといいますと、16列という検出器の数に理由があります。

従来は検出器が1列だけなので、身体を広範囲を撮影するにはそれだけたくさんさんのX線を照射しなければならなかったのですが、16列になると、単純に16倍の検出器なので短時間に広範囲の撮影が可能になり、少ない線量が実現されます。

さらに逐次近似法を応用した独自の画像再構成を装備していますので、画質がよりきれいに仕上がる工夫もされています。



診療予定日(5月以降)

☆池田迅先生

5月22日(金)・23日(土)
6月19日(金)・20日(土)

☆佐久間博道先生

5月7日(木)・12日(火)
・21日(木)・26日(火)
6月4日(木)・9日(火)
・18日(木)・23日(火)

※佐久間まり子先生の診療は都合により休診となります。ご了承ください。

※最新の診療情報は当院掲示板またはホームページをご確認ください。

診療案内(5月)

診療科		月	火	水	木	金	土
内科 循環器科	午前	中澤※1	佐久間 ※3 (中澤)	中澤	佐久間 ※4 (中澤)	中澤 池田※5	中澤 池田※5
	午後						休診
外科 胃腸科 (整形・リハビリ科)	午前	熊倉 (群大)	大曾根 (群大)	休診	小野里 (群大)	笹口	(群大) ※6
	午後						休診
心療内科	午後	休診※2	休診	休診	休診	休診	休診

- ※1 第1月曜日の内科は休診となります。
- ※2 第3月曜日午後の診療となります
- ※3 第2・4火曜日は佐久間 Dr の診療(午前)となります(第1・3火曜午前は訪問診療)。
- ※4 第1・3木曜日は佐久間 Dr の診療(午前)となります。
- ※5 第4金曜・第4土曜日の診療となります。
- ※6 第1・2・4・5土曜日の診療となります。
- ◆ かかりつけ患者様の急病時はいつでも対応します。
- ◆ 外科休診日でも軽度のケガ等をご相談ください。
- ◆ 5月休日当番医は10日(外科)・17日(内科)・24日(外科)となります。

外来受付時間：午前 8時45分 から 12時00分まで / 午後13時00分 から 17時00分まで

休診日：土曜日午後、および日曜・祝祭日(当番医は救急対応)

- ※ 佐久間 Dr の内科診療日(午前)は7日・12日・21日・26日となります。
- ※ 心療内科の診療は18日(月)午後となります。
- ※ 池田 Dr の内科診療は22日(金)・23日(土)となります。
- ※ 土曜(午前)の外科診療日は4日・11日・25日となります。

発行：吾妻さくら病院 広報委員会

吾妻郡中之条町伊勢町 782-1
TEL:0279-75-3011
FAX:0279-75-3299
URL: <http://www.a-sakurahosp.com>